

令和 6 年度 事業報告書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

公益財団法人福島県臓器移植推進財団

令和6年度事業報告書

1 臓器移植に関する知識の普及啓発に関する事業

(1) イベント等における普及啓発

- ・福島県庁内献血会で、普及啓発ブースを設置しアイバンク登録と臓器提供意思表示の呼びかけを行った。

(県庁玄関ホール 4月4日、4月8日、9月2日、1月14日、1月24日)

- ・イオン福島店で、アイバンク登録と臓器提供意思表示の呼びかけを行った。

(9月11日、10月9日、1月30日、2月26日)

- ・第40回目の愛護デー講演会開催(10月19日 須賀川市)
- ・こおりヘルスアップ DAY(11月3日 伊達郡桑折町)
- ・ふくしま推しの健活フェスタ 2024(12月7日 郡山市)

(2) グリーンライトアップの実施

- ・10月の臓器移植普及推進月間、10月16日のグリーンリボンデーに合わせたライトアップ実施(20施設25か所)

(3) 各種関係機関との連携による普及啓発

- ・関係団体等にリーフレット、ポスター配布および掲示依頼(昨年度より継続)
59市町村、県内道の駅35駅、福島県免許センター(福島、郡山)、医療機関(救急告示病院)
- ・若い世代への意思表示促進を目的として、成人の日のイベントで配布する臓器移植リーフレットを市町村へ発送
- ・県民、医療機関等の問合せに対応し、各種リーフレット等を送付
- ・福島県庁県民ホール等へポスター、リーフレットの掲示(2月、3月)

(4) 出前講座

- ・会津美里町本郷学園(3月7日)

(5) 広告媒体の活用による情報発信

- ・JR郡山駅にてデジタルサイネージ広告、ポスター広告(10月7日～11月3日)
- ・福島県地域医療課協力による県政番組出演
ふくしま FM「キビタンスマイル」(2月13日)

(6) 普及啓発資材の作成および配布

- ・若年層を中心に県民に対して、臓器提供の意思表示等について関心を持ってもらうことを目的としたポスターを作成し、関係機関に配布。

県内の高校97校、専門学校39校、大学9校、短期大学5校

2 臓器移植に関する援助事業

(1) 県臓器移植コーディネーターの設置及び資質向上

- ・公益社団法人日本臓器移植ネットワーク主催
北海道・東北臓器移植コーディネーター会議

(5月17日 北海道札幌市内、12月6日福島市)

臓器提供現地対応における記録に関する説明会(7月19日 WEB)

全国都道府県コーディネーター連絡会議(8月9日 WEB、2月21日 現地)

iPad 導入説明会・研修会(9月19日 欠席、2月20日、21日 現地)

コーディネーター級別研修会(11月13日～15日 WEB)

- ・第60回日本移植学会(9月12日～14日 長崎県)
- ・福島県臓器提供セミナー(12月14日)
- ・福島県立医科大学附属病院移植医療部会(6回)
- ・福島県立医科大学肝胆膵移植外科学講座 移植医療ミーティング(毎週金曜日 適宜参加)
- ・都道府県臓器移植推進組織協議会総会(9月14日)
- ・公益財団法人日本アイバンク協会主催 東北ブロック会議(1月24日 東京都内)
- ・公益財団法人日本アイバンク協会主催 全国連絡協議会(1月24日 東京都内)

(2) あっせん対応

- ・脳死下臓器提供対応件数：0件

- ・県外支援：11件

千葉県(4月12～13日)

静岡県(5月23日～26日)

新潟県(6月10日～15日、10月24日～25日、1月4日～5日)

宮城県(7月17日)

長野県(8月7日～9日)

岩手県(9月8日、10月19～20日、12月17日～19日)

愛知県(2月12日～15日)

- ・臓器提供情報対応：1件(5月10日)

- ・ドナー家族訪問：2件(5月18日、7月3日)

(3) 地域連携促進活動

臓器提供への協力について意向等を確認するため、各医療機関の病院長、看護部長、事務長、救急科医師等と面談を行った。

- ・脳死下臓器提供が可能な施設(5類型)に該当している施設への訪問：のべ12件

福島赤十字病院

総合南東北病院

竹田総合病院

会津中央病院

- ・リーフレット「ご家族のみなさまへ」を作成し、配布

(4) 都道府県内研修

- ・院内コーディネーター等を対象とした研修会の実施

令和6年度院内コーディネーター研修会(2月1日 参集型) 参加者21名

①院内コーディネーター連絡会議

- ・移植医療の現状報告

福島県臓器移植コーディネーター 舟山 久美

- ・各施設の体制整備状況等の報告・意見交換

②講義/グループワーク

「県臓器移植コーディネーターと院内臓器移植コーディネーターの連携について」

前・群馬県臓器移植コーディネーター 稲葉 伸之 先生

3 臓器移植に係る組織適合検査の助成に関する事業

腎臓移植希望者が日本臓器移植ネットワークに新規登録を行う際の費用について、自己負担を軽減するために、組織適合（HLA）検査の一部費用（上限 15,000 円）を助成するもの。

- ・助成金交付件数：7 件

※福島県の腎移植希望登録者数 180 名（令和 4 年 162 名）

（参考：日本臓器移植ネットワーク HP、令和 5 年 12 月 31 日現在）

4 眼球のあっせん等に関する事業

4-1 眼球提供者の募集および登録に関する事業

- ・登録希望者の受付、登録、登録カードの発行

眼球提供登録申込者 19 名（前年度 9 名）

- ・移植希望登録者の把握

県内 10 名（全国 2176 名）

4-2 眼球提供のあっせん並びに眼球の摘出及び保存に関する事業

- ・眼球の摘出、あっせんの実施

眼球提供者 0 名（前年度 0 名）

角膜提供情報対応 0 件（前年度 0 件）

角膜あっせん 0 眼（前年度 あっせん 0 眼）

強膜あっせん 0 眼（前年度 あっせん 0 眼）

角膜あっせん要請 1 眼（前年度 あっせん要請 0 眼）

5 その他の事業

（1）感謝状発送事業

- ・感謝状発送 0 件

（2）受取寄付金等事業

- ・福島県眼科医会様 30 万円

- ・ライオンズクラブ国際協会 332-D 地区様 30 万円

- ・ときわ会常磐病院様（寄附型自販機設置による寄附）2 台 106,870 円

- ・福島県立医科大学駅前キャンパス様（寄附型自販機設置による寄附）11,960 円

（3）賛助会員の募集

- ・賛助会員数 1 団体（広野町）10,000 円

6 法人の運営

(1) 理事会・評議員会の開催

・理事会

第23回理事会（3月24日）WEB開催

令和7年度事業計画書及び収支予算書を承認された

第24回理事会（6月4日）WEB開催

令和5年度事業報告及び収支決算を承認された

第12回定時評議員会の開催について承認された

第25回理事会（7月1日）書面決議

理事長、副理事長の選定について承認された

・評議員会

第12回評議員会（6月29日）WEB開催

令和5年度事業報告をした

令和5年度収支決算が承認された

役員の選任について承認された

評議員の選任について承認された

(2) 監事による監査

第11回監事会（5月21日）対面開催

令和5年度の事業報告と収支決算に係る会計監査が行われ、適切に会計処理を行っていることが確認された。

(3) 財団関係者の意見交換会の開催等

目の愛護デーの開催について、福島県眼科医会、ライオンズクラブ、財団で意見交換を行った。（9月2日 WEB開催）

令和6年度事業報告書の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書については、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成なし。

令和7年5月

公益財団法人福島県臓器移植推進財団